


**和歌山大学**


**プロモーションビデオ制作**  
 ミッション成果報告会

1. ミッションの概要
2. 実施の計画
3. 実際の活動
4. 分析と考察
5. 得た学び
6. 今後について


 和歌山大学  
 新 クリエイティブ制作プロジェクト!


①  
ミッションの概要

-1-

和歌山大学の  
リアルを伝える

-2-

メンバーの  
技術向上


 和歌山大学  
 新 クリエイティブ制作プロジェクト!

②  
実施の計画

春

観光学部

夏

経済学部


---

秋

教育学部

冬

システム工学部


 和歌山大学  
 新 クリエイティブ制作プロジェクト!

③  
実際の活動

和歌山大学  
プロモーション  
ビデオ制作

春


技術の向上

夏

---

秋

冬


 和歌山大学  
 新 クリエイティブ制作プロジェクト!

③  
実際の活動

和歌山大学  
プロモーション  
ビデオ制作

春

技術の向上

夏

7月某日  
PVスケジュール調整  
予算での物品購入

---

秋

冬


 和歌山大学  
 新 クリエイティブ制作プロジェクト!

③  
実際の活動

和歌山大学  
プロモーション  
ビデオ制作

春


技術の向上

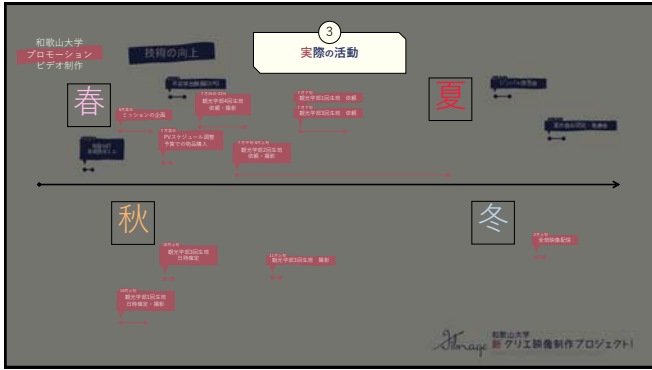
夏

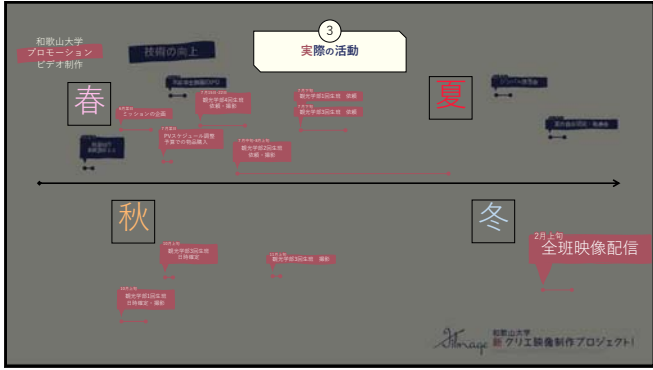
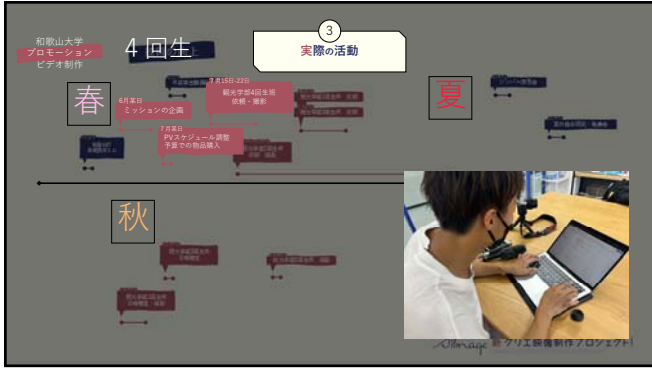
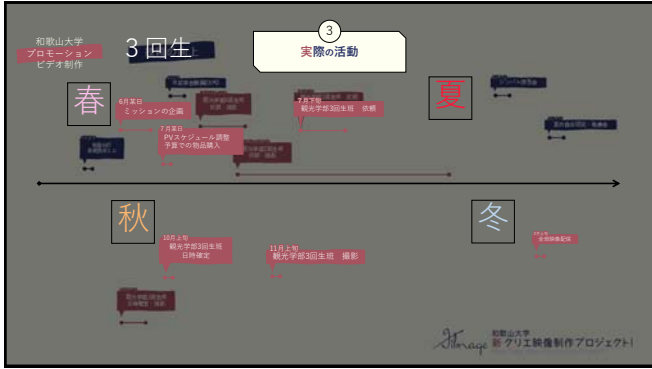
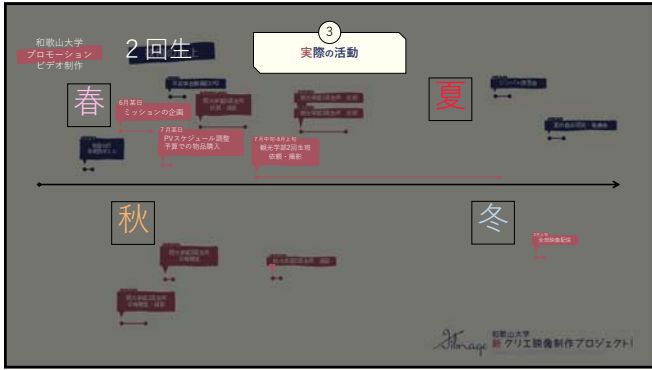
---

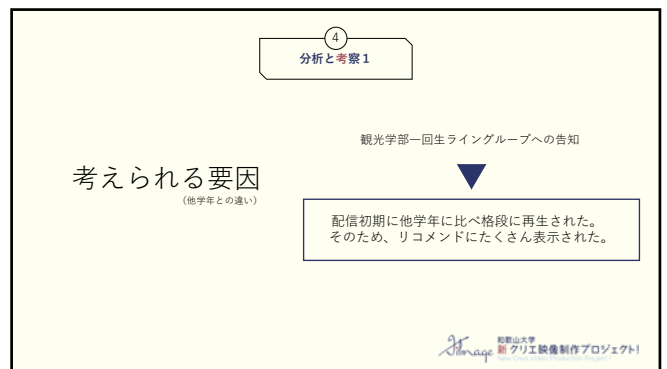
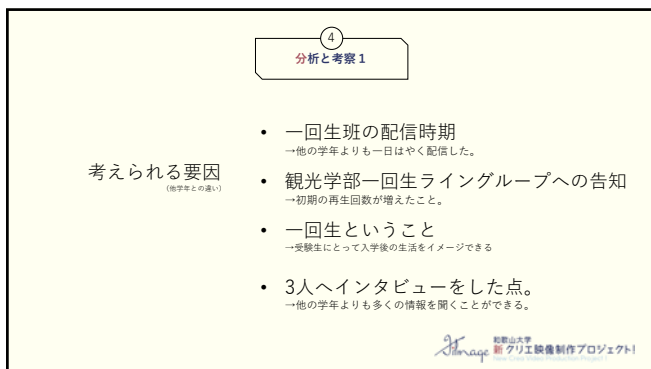
秋

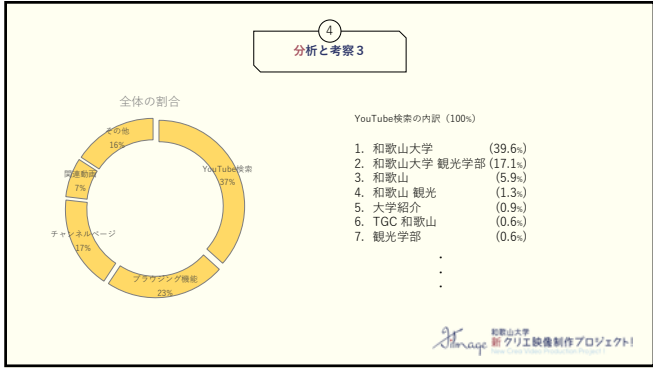
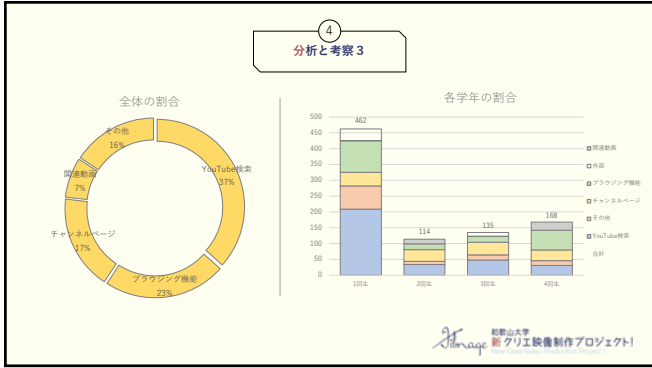
冬

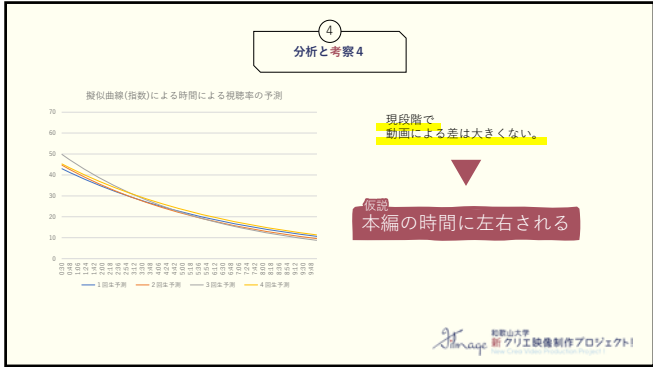
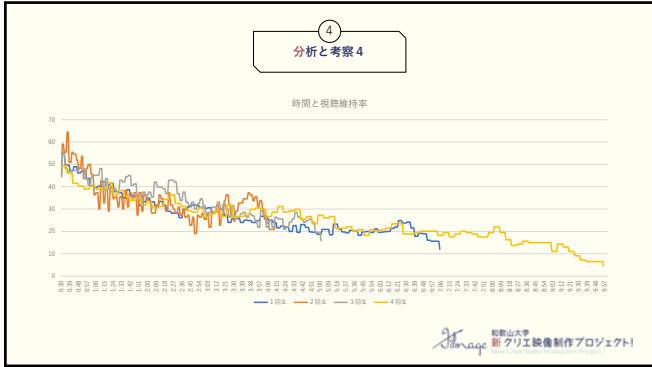

 和歌山大学  
 新 クリエイティブ制作プロジェクト!











- ④  
分析と考察 まとめ
1. 配信当初の視聴回数
  2. サムネイル
  3. 4.5分程度の映像
- Shiraga 京都山大学 新クリエ映像制作プロジェクト!

- ④  
分析と考察 まとめ
1. 配信当初の視聴回数
  2. サムネイル
  3. 4.5分程度の映像
- 配信後に告知をするなどして、たくさんの視聴回数を得られるようにする
- Shiraga 京都山大学 新クリエ映像制作プロジェクト!

④  
分析と考察 まとめ

1. 配信当初の視聴回数
2. サムネイル
3. 4.5分程度の映像

適度な情報量で、視聴者の興味を惹くようなものを制作する。

④  
分析と考察 まとめ

1. 配信当初の視聴回数
2. サムネイル
3. 4.5分程度の映像

最後まで見ることができつつ、伝えたいことが伝えられるような時間。

⑤  
活動から得た学び

1. 予定調整の難しさ

各学年のインタビューについて、メンバーの空き合いにお難いでした。3回生期のインタビューについては知り合いが多かったために撮影時期が遅れる。加えて、3回生の都合上、撮影が11月となった。

3. インタビューの難しさ

インタビューを通して、インタビューを受けてくれた方の考え・夢を聞くことができ、刺激になった。映像制作を超えて、人と向き合うことで得られるものはたくさんあると思う。それが、次の映像作品を創る原動力になると感じた。

2. 映像制作における班での活動の難しさ

今回の活動において、班で映像を制作するということを考えていた。しかしながら、班に属するような雰囲気はそれぞれのプロフェッショナルが相手のことを理解するから成り立っているということを学んだ。特に、映像制作を始めたばかりの人が編集をする際には、先輩で編集をした方が効果的に編集ができる。しかしながら、班を作ることによって結果で内容を仲介しながら編集することが可能であった。

4. 編集そのものの楽しさ

編集当初においては、操作方法などを知らず編集自体が大きなものという印象であった。しかしながら編集を進めるに従って、映像を並べることや、レイアウトをデザインすることの楽しさを知った。

⑥  
今後に向けて

1. 和歌山大学プロモーションビデオの制作を続ける。

今年度の活動で観光学部の映像を制作しました。今後も、和歌山大学のリアルをより伝えるべく様々な映像を制作してまいります。

2. YouTubeの効果について確認をし続ける。